

事業所名		ココタス湘南ラウンジ				支援プログラム		作成日		2024 年		8 月		1 日	
法人（事業所）理念		ココタスではお子様の「こんなことがしたい!」「こうなりたい!」という気持ちを大切にしています。 マンツーマンレッスンやグループレッスンを通して、楽しくワクワクしながら、 お子様の個性や才能を伸ばしたり、社会的スキルを上げたり、今も未来も、笑顔で強く楽しく生きていくことを最大の目的としています。 そしてご家族との関わりも大切にしています。 ここに来るまでご家族がどんなに大変な思いをしてきたのか、お子様のために頑張ってきたのか、私達は痛いほどよく分かります。 これからは私達が皆様の味方となり、共に悩み、考え、支え合い、お子様の成長や笑顔を分かち合えるチームになりたいと願っております。 障害のあるなしにかかわらず、みんなそれぞれ得意なこと・不得意なことがあります。 それぞれの個性を認め、できることを褒め称えあう、できないことを馬鹿にしたり、からかうことなく、困っていれば助ける、 助けてもらうことを「当たり前」として、誰も優越感や劣等感を抱える必要がない環境を創っていくことが、ココタスの使命です。 「すみません」「ごめんなさい」ではなく「ありがとう」が溢れる社会を目指しています。													
支援方針															
営業時間		10 時		0 分から		19 時		0 分まで		送迎実施の有無		なし			
		支 援 内 容										具体例			
本人支援	健康・生活	【健康状態の維持】 ・健康状態の把握のため、こどもの心身の状態をきめ細やかに確認し、平常とは異なった状態を速やかに見つけ出し、必要な対応をする。心身の不調について自発的に発信ができるよう事前の声かけ等により支援する。 ・通所時に保護者にこどもの体調について確認する。 【生活に必要な基本的技能の獲得】 ・衣類の着脱について、こどもの発達の段階に合わせて支援をする。例えば、靴下や靴の脱ぎ履き、衣類のボタンやジッパー等の訓練を行う。 ・決まった時間でトイレへの誘導を行う等、排泄の訓練を行う。オムツを使用している児童については排泄後に声をかけるなど、清潔への意識を促す。 ・食事や睡眠の場面はないが、保護者からの相談に応じたり、保育園・幼稚園・学校等での様子を確認する。 【生活環境の調整】 ・障害特性に応じ、個室を使用するなど、感覚特性に配慮した環境を提供する。										・靴の着脱の練習 ・上着の着脱の練習 ・ズボンの着脱の練習 ・手洗いの練習 ・靴ひもの練習(リボン結び) ・スプーンや箸などの道具の練習			
	運動・感覚	【姿勢と運動・動作の基本的技能の向上・保有する感覚の活用】 屋内ではケンステップやバランスストーンなどを用いたサーキットトレーニングや様々な運動遊びを行い、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得を支援する。 微細運動として制作や工作、手先を使う活動を行う。 また、散歩や近隣の公園へ出かけ、ブランコ・すべり台等の遊具を使用して遊んだり、追いかけっこや鬼ごっこなど身体を使い、感覚を十分に活用できるよう支援する。										○粗大運動 ・サーキット ・体操、ダンス ・公園の遊具 ・サッカー、キャッチボール、ドッチボール ・デジリハ ○微細運動 ・プットイン ・洗濯ばさみ ・シールはり ・制作、工作			
	認知・行動	【認知や行動の手掛かりとなる概念の形成】 絵カードや具体物などの様々な教材を使って、物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、大小、数、重さ、空間、時間等の概念の形成を支援する。 【行動障害への予防及び対応】 空間や時間の構造化、応用行動分析を用いた支援を行い、行動障害の予防や適切行動への対応の支援を行う。										・絵カード ・絵本 ・粘土遊び ・絵の具遊び ・スライム遊び ・タイマー			

	言語 コミュニケーション	【コミュニケーションの基礎的能力の向上】 遊びや楽しい活動の時間を通じ、「伝えたい」という気持ちを育み、表情や身振りなどコミュニケーションに必要な基礎的な力を身に付けられるよう支援する。 【言語の受容と表出・言語の形成と活用】 様々な遊びや体験を通じて具体的な事物と言葉の意味を結びつけることができるよう支援する。 発達の段階に応じて、絵本や絵カード等の教材、ごっこ遊びなどの遊びを行い、理解できる言語や発語を増やしていく。 【人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得・状況に応じたコミュニケーション】 ごっこ遊びなどの相互的な遊びやグループ遊びを通じて、場や相手の状況に応じて、主体的にコミュニケーションを展開できるよう支援する。 【読み書き能力の向上】 プリント課題に取り組むなど、障害の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行う。		○ことばのプロフラム ・絵カード、絵本（食べ物や動物・身のまわりのものなどの名称） ○やりとりのプログラム ・挨拶、会話、気持ちの読み取り、順番、他者との協力・役割分担・話し合いなどのスキル獲得
	人間関係 社会性	【アタッチメント（愛着）の形成と安定】 ・安心して通所ができるよう興味関心のある遊びを取り入れるなどの工夫により安心感や信頼感を育めるよう支援します。 【遊びを通じた社会性の促進】 ・発達の段階に応じて、まねっこ遊び・ごっこ遊び・協同遊び・ルールのある遊びなど様々な遊びを提供し、社会性の発達を支援します。 【自己の理解と行動の調整】 ・大人との関わりを通して自分のできることや苦手なことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援する。		○社会性の土台づくりのプログラム 身体遊び、ごっこ遊び、協同遊び、ルール遊び、集団活動への参加 ○気持ちの理解とセルフコントロールのプログラム 気持ち・表情の理解、気持ちの表現、クールダウンやリフレッシュ、怒りのマネジメント、意見の調整、ストレスコーピング
家族支援		・ファミリートレーニングという形で個別の相談援助を行っている。 ・送迎時や連絡帳にて日々のフィードバックや情報共有を行っている。 ・希望に応じて兄弟姉妹についての相談援助や助言を行っている。	移行支援	・進学先、移行先の相談援助や情報共有を行っている。 ・併用利用先、学校、保育所等との情報共有や支援の擦り合わせを行っている。
地域支援・地域連携		・保育所や幼稚園、相談支援事業所、他事業所と情報共有等の連携を図っている。	職員の質の向上	定期的な研修やケース検討などを実施している。
主な行事等		・避難訓練、季節の行事、外出等		